

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●石橋脩騎手がJRA通算1万3000回騎乗を達成

2月1日(土)の1回東京1日・第8レースでマウンテンエースに騎乗した石橋脩騎手(美浦・フリー)は、この騎乗で史上27人目・現役15人目となるJRA通算1万3000回騎乗を達成しました。

●高野友和調教師が通算400勝、矢作芳人調教師が通算900勝を達成

2月2日(日)の1回京都2日・第5レースではハギノピアチェレが1着となり、同馬を管理する高野友和調教師(栗東)は、現役40人目となるJRA通算400勝(延べ3734頭目)を達成しました。さらに同日の第10レースとして行われた八坂Sではリビアングラスが1着となり、同馬を管理する矢作芳人調教師(栗東)は、史上25人目・現役3人目となるJRA通算900勝(延べ9098頭目)を達成しました。

●大江原比呂騎手が引退

大江原比呂騎手(美浦・武市康男厩舎)から騎手免許の取消申請があり、2月1日(土)付で騎手免許を取り消しました。JRA通算成績は198戦4勝でした。

●レモンポップらの競走馬登録抹消

2023年フェブラリーS(GⅠ)や、2023年・2024年チャンピオンズカップ(GⅠ)などの勝ち馬レモンポップ(牡6歳/美浦・田中博康厩舎/JRA通算13戦10勝・地方3戦3勝・海外2戦0勝)、2022年報知杯フィリーズレビュー(GⅡ)の勝ち馬サブライムアンセム(牝5歳/栗東・藤原英昭厩舎/JRA通算23戦2勝)、2022年プロキオンS(GⅢ)の勝ち馬ゲンパチルシファー(牡8歳/栗東・佐々木晶三厩舎/JRA通算43戦5勝)、2021年ユニコーンS(GⅢ)の勝ち馬スマッシュ(牡6歳/栗東・吉岡辰弥厩舎/JRA通算27戦4勝・地方1戦0勝)、2024年七夕賞(GⅢ)の勝ち馬レッドラディエンス(牡5歳/栗東・友道康夫厩舎/JRA通算13戦5勝)は、2024年12月11日(水)までに競走馬登録を抹消されました(年齢は抹消時)。レモンポップは北海道日高町のダーレー・ジャパン スタリオンコンプレックスで種牡馬、サブライムアンセムは北海道安平町のノーザンファームで繁殖馬となり、ゲンパチルシファー、スマッシュ、レッドラディエンスは乗馬となる予定です。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●メイショウフンジンが佐賀記念(佐賀)を逃げ切って重賞初制覇

佐賀記念(JpnⅢ、2月6日、佐賀、2000m)は、逃げた7番人気のメイショウフンジン(酒井学騎手、牡7歳、父ホッコータルマエ)が後続に2馬身差を付けて完勝。2番人気のシンメデビュー(高知)が1番人気の昨年の覇者ノットウルノとの2着争いをクビ差で制し、グロリアムンディは4着、デルマソトガケは5着、3番人気のクラウンプライドは大差の8着に沈んでいます。

●金沢の吉原寛人騎手が佐々木竹見CジョッキーズGPに優勝

2月4日に川崎で2レースのポイント制で争われた佐々木竹見Cジョッキーズグランプリは、3、1着という成績で吉原寛人騎手(金沢)が総合優勝。戸崎圭太騎手(美浦)は4、7着で第6位、坂井瑠星騎手(栗東)は9、10着で第11位でした。

●2月11日のクイーン賞(船橋)に無敗馬オーサムリザルトが登場

クイーン賞(JpnⅢ、2月11日、船橋、1800m)は、トップハンデ57kgでも7戦全勝のオーサムリザルトが中心、56.5kgのアンモシエラが続き、以下テンカジョウ(54.5kg)、ライオットガール(56kg)、大井のキャリックアリード(54kg)までが争覇圏内と考えられます。

★海外競馬ニュース 文・秋山響★

●香港クラシックマイル〜マイウィッシュが制す

香港調教の4歳馬により全3戦で争われる4歳クラシックシリーズの初戦にあたる香港クラシックマイル(リステッド、芝1600m)が現地1月31日に香港のシャティン競馬場で行われ、L.フェラリス騎手が手綱をとったマイウィッシュ(騾4歳、父フライングアーチャー、M.ニューナム厩舎)が3、4番手追走から直線で抜け出して優勝しました。マイウィッシュは昨年9月にデビュー3戦目で初勝利。その後、年内に条件戦(クラス3)で2勝を挙げ、今年元日のクラス3での3着をステップにここに臨んでいました。

●G3ロバートB.ルイスS〜シチズンブルが今季初戦を快勝

2月1日にアメリカ・カリフォルニア州のサンタアニタパーク競馬場で行われたG3ロバートB.ルイスS(3歳、ダート1600m)はM.ガルシア騎手を背に逃げたシチズンブル(牡3歳、父イントゥミステーフ、B.バファート厩舎)が3馬身3/4差で快勝しました。バファート厩舎はこのレース7連覇で13勝目。今年は2着ロドリゲス、3着マダケットロードも同厩舎の所属馬で、3頭出しの同厩舎が1〜3着までを独占しました(5頭立て)。勝ったシチズンブルは昨年、G1ブリーダーズCジュベナイル(ダート1700m)とG1アメリカンファラオS(ダート1700m)を制して米最優秀2歳牡馬に選出。ここが今季初戦でした。